

0才はスゴイ



お話しいただいたのは
近藤 嘉人 先生

先日、松本零士さんの訃報に触れ、数々の作品に心ときめかせたファンとしてまず悲しい気持ちと、思いがけずペンネームの由来を知り、なるほどと納得する複雑な思いが胸をよぎりました。

この「零士」というペンネームは「午前零時を過ぎないとアイデアが浮かばない」、また「毎日零時まで働く士(サムライ)」といったことになみつつ、さらに「零才児の感性をいつまでも忘れずに」というご本人のモットーから決められたそうです。また、「零」には無限大の意味も込められています。

☆したたかな0才

「赤ちゃん学」の分野では、調べる機器の発達もあって、ひとりではなにもできず大人が働きかけて反応するだけの受け身の存在と思われていた「赤ちゃん」は、実はまわりの大人が期待通り動くよう、自発的に働きかける戦略を備えていると、認識が変わってきています。

例えば、ヒトの赤ちゃんは他の動物の赤ちゃんよりも1日の中で泣いている時間が長く、母親がケアしてもしばらく泣き止みません。それはお腹がすいたと知らせる生存のためだけで

なく、将来言葉を発する準備のため、また、より大声で泣くことで健康だと知らせる母親の関心を引くためであり、さらに泣き声を変えることで情報発信し、まわりの反応を見て学習していったこともわかってきました。

つまり、赤ちゃんは勝手に育つのではなく、自分以外の人間とのかかわりを利用して育っていくのであり、そのかかわり方によって成長が変化するポテンシャルを秘めています。考えられています。

☆赤ちゃんとお話

私たちの診療室や待合室では、赤ちゃんを含めてお子さまと保護者が楽しく過ごせて、さらに子どもの成長に役立つように配慮したアイテムを置いています。

絵本もそのひとつで、大人と「読み合い」をすることが、言語能力など赤ちゃんの脳の発達を促すことがわかっています。これは、スマホで

はマネできないことです。

まだまだわからないことが多い赤ちゃんですが、「零才児の感性」で多くの人に影響を与えた松本零士さんに感謝しつつ、私たち子どもの医療に従事する者は、無限の可能性を持つ子どもの成長を応援する立場に立ち続けたいと、あらためて強く思いました。

●情報クリップ●

「絵本の日アワードinFUKUOKA」に全国から応募いただいた、心温まるエピソードを集めた本ができました!『絵本はホスピタリティの宝箱 エピソード33』全国の書店で絶賛発売中です!

医療法人 元気が湧く
こどもの歯科

診療科目	小児歯科・矯正歯科
診療時間	●診療時間 9:00~18:30
	●昼休み 12:30~14:00
	●休診 木曜・祝日(土日診療)
先生経歴	H2 九州大学歯学部卒業 九州大学歯科矯正学講座入局 H8 日本矯正歯科学会認定医取得 小児歯科はまの勤務 H19 こどもの歯科に名称変更 院長に就任

福岡市南区大橋3-2-1 大橋プラザ2F
(市営 大橋駐車場をご利用ください)

☎092 (551) 8080

ホームページ <http://kodomonoshika.com/>

